

ON!

old but New

伝統を残しながら、変わり続ける街
大手町・丸の内・有楽町の
街づくりを発信する情報誌

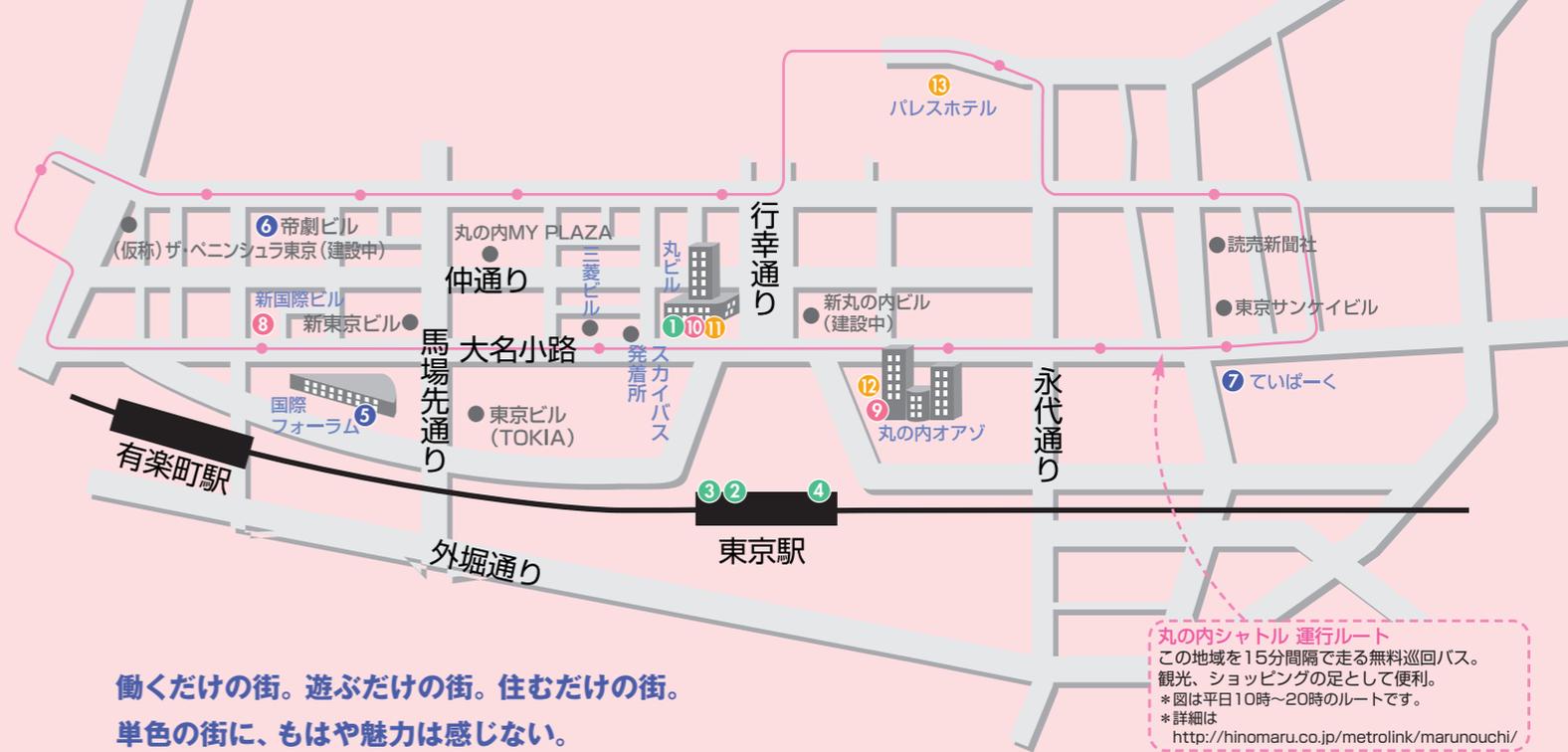
この街に来たら、おみやげを。
大手町・丸の内・有楽町スーベニール・コレクション～

2006 WINTER
007

大丸有を観光しよう。



三菱ビル前に停車して、スタートを待つスカイバス。



働くだけの街。遊ぶだけの街。住むだけの街。

単色の街に、もはや魅力は感じない。

街全体が、観光地のようにワクワクさせてくれなくちゃ面白くない。

さて、この街を見てみるとブランドショップや気の利いたレストラン、心踊るイベント、そして歴史ある建造物や次々に建つ新しいビル…。そう、この街は「東京の表玄関」で、いわば「東京の顔」。歴史と未来が発見できる「観光地」なのである。とすれば、おみやげは欠かせない。

この街でしか手に入らないものや、大丸有(大手町・丸の内・有楽町)ならではの記念品。

とっておきのスーベニールをコレクションしてみよう。

大丸有の証明付き。 「大丸有」印・スーベニール



この街へ来たことを間違いなく証明できる
イチ押しのおみやげ。
地方の友人や、田舎の両親にも
自信を持って渡せます！

M印のおまんじゅうはいかが？

銀座文明堂の丸ビル店でのみ販売されているまんじゅう。7個のうちまんなかのひとつがピンク色で、丸ビルを示す「M」の焼き印が押されている。パッケージの箱には丸ビルのイラストも。

●銀座文明堂 丸ビルB1F ① 03-3216-0002

「丸ビルまんじゅう」(表紙の写真も)
1,617円



赤煉瓦駅舎を便りにのせて。

旅先で出す絵はがきは何よりのスーベニール。大丸有の記念にするなら、東京駅構内丸の内中央口に設置してあるポストから出すのがいちばん。赤煉瓦駅舎をかたどった消印スタンプが押されるのは唯一このポストだけで、まさに大丸有の証明書となる。

●東京駅構内丸の内中央口の改札を出る手前左側に設置 ②
*投函口が2つあり、右に入れると右記のような消印となる



「東京駅舎消印」50円～

ホテル限定グッズ。

東京駅赤煉瓦駅舎の復原工事に伴い3月末をもっていったん休業となる東京ステーションホテル。その姿を記録したオリジナルのアルバム&CD-ROMが販売されている。また、500個限定で日比谷花壇とのコラボレートによるプリザーブドフラワーもレアなスーベニールとして評判だ。

●東京ステーションホテル ③
03-3231-2511

アルバム&CD-ROM
「赤れんがの記憶」
2,100円



その名も「東京駅」。東京駅名店街には東京みやげが溢れているが、いま人気なのが「東京駅」という名の芋焼酎。「Sho-Chu AUTHORITY東京駅店」でしか販売していない限定品。まるやかな味と評判で、出張帰りに大量に買っていく人もいるとか。

●Sho-Chu AUTHORITY東京駅店
東京駅名店街
北部飲食ゾーン1F ④
03-5208-5157

芋焼酎「東京駅」
1,890円



プリザーブドフラワー
「Class Red」
1,575円



*価格はすべて消費税込みです。
*数字は、P2のマップと対応しています。

インテリジェンスあふれる。 ミュージアム・スーベニール



大丸有に意外と多いミュージアム。
訪れたときにはぜひ手に入れたい逸品！

読書好きな人へ。

東洋古美術のコレクションで知られる出光美術館で見つけたおみやげは、所蔵品の絵柄をモチーフにしたクリップ。ブックマーカーや手紙クリップとして品よく使いこなしてくれる人に贈りたい。

●出光美術館 帝劇ビル9F ⑥
03-5777-8600(ハローダイヤル)



左から
色絵芥子文茶壺(野々村仁清)
風神雷神図屏風(酒井抱一)
蔬菜群虫図(鈴木其一)
「アートクリップ」
全21種各200円

貯金が趣味のあの人へ。

通信総合博物館だけあって、ポスト型の貯金箱を限定販売している。10cmのものから最大90cmまである。明治35年に出された日本最初の官製記念給葉書の復刻版や、マリリンモンローなどハリウッドスターの切手もおみやげにグッド！

●ていばーく(通信総合博物館)1F ⑦
03-3244-6811(総合案内)

「復刻版給葉書6枚組」
570円



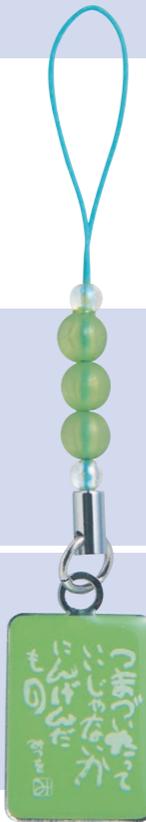
「ポスト貯金箱」
735円(14cm)

言葉を大切にしたい人へ。

「つまづいたっていいじゃないかにんげんだもの」。心に勇気を与えるあの一言がお守り代わりになるオリジナル携帯ストラップ。ほかに、ミニ日めくりカレンダーなどもあから相田ファンは見逃せない。

●相田みつを美術館
国際フォーラムB1F ⑤
03-6212-3200

「相田みつを携帯ストラップ」987円



おみやげの王道。 スイーツ・スーベニール



おみやげは、やっぱりこうでなくちゃ。
目に楽しく舌に嬉しい。
しかも大丸有でしか手に入りません！



チョコの名店がつくったケーキ。

バリの高級チョコレート専門店、ラ・メゾン・デュ・ショコラのケーキ「アントゥルメ デリス」は、丸の内店限定の人気商品。口の中でとろける濃厚なトリュフムースとアーモンドが香るビスキュイのおいしさに思わずうっとり。

●ラ・メゾン・デュ・ショコラ 新国際ビル1F ⑧ 03-3201-6006

「アントゥルメ デリス」660円(1カット)

イチゴづくしのスイーツ。

お店の近くに行くだけで、ほのかな甘い香りが…。SOMETHING ROUGEは、イチゴを使った生ケーキ、焼き菓子など集めたお店。イチゴのショート、イチゴのモンブラン、イチゴのクッキー…。

お店じゅうにイチゴがあふれている。

●SOMETHING ROUGE
丸の内オアゾB1F ⑨
03-3215-3649

「アニバーサリーケーキ」2,500円(4号)



「ストロベリーボール」
400円



「丸ビル限定
バウムクーヘン
トゥルム」
高さによって
1,050円
1,575円
2,100円の3種。

パッケージに丸ビルのイラストが。
バウムクーヘンの老舗、ユーハイムの丸ビル限定パッケージのバウムクーヘン。ホワイトチョコレートでコーティングされ、天高くそびえる塔をイメージしたフォルムはスタイリッシュ。丸ビル店いちばん人気のバウムクーヘン。
●ユーハイム・ディー・マイスター 丸ビル店 丸ビルB1F ⑩
03-5220-3301

お手軽でユニーク。 ワンコイン・スーベニール



500円で買えて、
キラリ、センスが光るおみやげならコレ！
こだわる人、親しい人にほど
喜ばれるはずです。

LOHASな気分をおみやげに。

ソトコトのロハスキッチンオリジナルの缶バッジ。サル、ゾウ、イヌとそれぞれ意味があるそうだから、買うときに聞いてみよう。ワンコインでは買えないが、同じデザインの布製コースターもおすすめ。

●ソトコト LOHAS KITCHEN&BAR 丸ビルB1F ⑪
03-3216-1400

「LOHAS缶バッジ」各300円



宇宙食「キムチ」(左)
宇宙食「たご焼き」(右)
各500円



気分は野口さん。

宇宙航空研究開発機構の情報発信基地 JAXA iで手に入るの宇宙食。全部で10種類あり、近々ケーキも出るという噂。定番人気はたご焼きと最近できたキムチ。冷たくないアイスクリームというのもシャレが利いていいかも。

●JAXA i 丸の内オアゾ2F ⑫
03-6266-6400

「丸の内ユビキタスミュージアムのガイドブック」0円



「ポストカード」0円

究極のおみやげは0円！

大丸有を歩いていると、各ビルや路上でさまざまな販促物を配っている。実は、これが案外いい。たとえば仲通りのオブジェを撮影したカードなどは、おトク感たっぷり。シーズンやイベントで変わる限定品もあるから、運が良ければレアなものを手に入れられそう。



有機肥料「エコパレス」
100円

ホテルメイドの肥料はいかが？！

ガーデニング大好き人間におすすめなのが丸の内産の肥料。パレスホテルではレストランから出た生ゴミをリサイクルし、有機肥料として販売している。地球にやさしいおみやげは贈る方も気持ちいいものだ。

●オリエンタルフロリスト
パレスホテルB1F ⑬
03-3211-5211

大丸有をサクッと観光するなら、スカイバスに乗るのがいちばん！

ビジネス、そしてショッピング。これに観光という要素が加えれば、この街はもっと魅力的になる。そんな思いからスタートしたスカイバス。一昨年9月から運行を開始したが、大丸有を手軽に遊覧できるということで隠れファンが急増中だ。

このバスの特徴は、なんとといっても2階建てで天井がないこと。ドイツ車を再びドイツに送り返して改造したというもので、ここまで手をかけたのも、街を目で見るだけでなく、音や風、そして匂い、まさに五感を通して感じ取って欲しいという願いからだ。普通、観光バスといえば首を左右に振っているお客さんが多いものだが、このバスに限っては上を向いている人が多いというもうなずける。

バスに乗ると、さすが360度のパノラマは想像以上の迫力。東京の空がこんなに広いというのも大発見だ。そしてJRのガード下をくぐるときは、ちょっとしたジェットコースター気分で最高の盛り上がりを見せる。乗客も、時間帯によっては日本人より外国人のほうが多い。日本語のほか、英語、中国語、韓国語の音声ガイドがあり、まるでロンドンや香港にいるような錯覚すら覚える。



「皇居周辺の静かな雰囲気と銀座の賑わい。街が奏でるシンフォニーを五感でお楽しみください」と、トラベルセンターチーフマネージャーの新里(しんり)さん。

おおよそ1時間おきに定時運転しているスカイバス。実はあまり知られていないのだが、貸し切りにもすることもできる。しかも、そんなにびびりする値段ではなさそうなので、クラス会や結婚式で使うのもおすすめ。大丸有をスカイバスに乗って走れば、街ゆく人々からの注目度も高く、間違いなく乗客は主役になれる。

三菱ビル前をスタートして、行幸通りを抜け皇居を一周、銀座を経由して戻ってきて約50分。大丸有をサクッと観光するには絶好。いちど乗ってみる価値はある。

日の丸リムジン・トラベルセンター チケットカウンター

東京駅丸の内南口
三菱ビル1階エントランス
03-3215-0008

●当日券は午前9時より発売開始。
*季節によって変更あり。

走るスーベニール

チケットカウンターでは、スカイバスと丸の内スカイシャトルの「走るバス型携帯ストラップ」を購入できる。いずれも手前に引いて手を離すと勢よく走り出すというスグレモノ。他では手に入らない、とっておきのおみやげになる。

丸の内シャトル400円



スカイバス500円

T O P I C S

「丸の内シャトル」12月24日から無線LANでニュース配信開始。

ニュース情報は、三菱地所株式会社が当地区において整備を進めている無線LANを通じ、バスが周回経路を一周するたびにダウンロードされ、バス内のディスプレイに表示される。

ニュースコンテンツは、産経新聞、読売新聞から提供を受けている。



「東京丸の内ユビキタスマuseum」スノーメール2005開催。

当協議会は、東京ミレナリオ期間中「スノーメール2005」を実施した。これは写真付きメールが、東京国際フォーラム会場の巨大スクリーンに写し出されるというアートワークで、2005年度文化庁メディア芸術祭アート部門審査委員会推薦作品にも入賞している。



当協議会が「日本クリエイション大賞」を受賞。

今般、当協議会は「大丸有のまちづくり。日本の顔を再構築すべく次々と展開されるきめこまやかな諸事業・企画への取り組み」が評価され、財団法人日本ファッション協会より日本クリエイション大賞2005まちづくり特別賞を受賞することが決まった。



発行：大手町・丸の内・有楽町地区
再開発計画推進協議会

〒100-8133 東京都千代田区大手町1-6-1
大手町ビル635区
TEL.03-3287-6181 FAX.03-3211-4367
ホームページ <http://www.lares.dti.ne.jp/~tcc/>

*本誌に関するご意見、ご感想等ございましたら下記までお寄せください。
e-mail:tcc@lares.dti.ne.jp